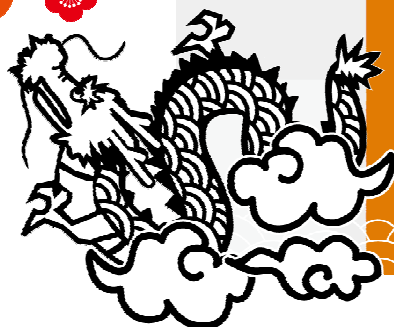


丹後地域公民館だより

電話0772-69-0664 FAX0772-75-2006 平成24年1月25日発行 第57号

謹賀新年

2012



本年もよろしく願いいたします



第22回 丹後町少年少女意見発表大会

～僕たち、私たちの『思い』を発表しました～

1月14日（土）に、丹後地域公民館で「第22回丹後町少年少女意見発表大会」が行われました。

丹後町内の各小中学校の代表 12名（小学5、6年各1名、中学1、2、3年各1名）が、約220名の観客の前で自分たちの日頃の「思い」を意見として発表してくれました。

当日は、「丹後町コーラスすいせん」の方々のすばらしい歌声のアトラクションもあり、また、ゲスト出演として、全国高等学校定時制通信制生活体験発表大会で文部科学省初等中等教育局長賞を受賞された松尾 朋子さん（網野高等学校間人分校4年生）にも発表していただきました。

観客は、子ども達の一生懸命な発表に、熱心に耳を傾けていました。発表者は以下の通りです。

小学校の部				中学校の部			
学校名	学年	名前	題名	学校名	学年	名前	題名
豊栄	5年	谷 沙也香	友達と共に	間人	1年	岡崎 実鈴	支えあうこと
間人	5年	岡垣 大輝	人権学習で学んだこと	宇川	1年	堀江 瑞希	宇川中バレー部と出会って
宇川	5年	秋尾 統真	宇川の鮎はすごいぞ	間人	2年	吉岡 明彦	思いやりの心を学んで
豊栄	6年	難波 智穂	友達のことがもっと知りたい	宇川	2年	田中 志歩	チーム宇川
間人	6年	木本 正也	ここがすごいぞ！！丹後の歴史	間人	3年	芳賀 愛永	これからの丹後
宇川	6年	三宅 優花	太鼓と私	宇川	3年	井上 琴絵	自分を知ることから
ゲスト発表者 網野高等学校間人分校4年 松尾 朋子				題名『私が描く未来』			

※裏面に意見発表大会の様子を掲載しています。

（裏面もご覧下さい）

意見発表大会の様子



発表者の子どもたちは、冬休み中、一生懸命がんばって練習に練習を重ねて本番を迎えました。

友達のこと、人権学習で勉強したこと、クラブ活動を通じて思ったこと、ふるさと丹後のこと……。子どもたちは様々なことを思い、日々悩み、そして、自身の力、また親や兄弟、先生、友達と一緒に乗り越えて成長していることが感じられる、すばらしい発表ばかりでした。

がんばったみんなに心からの拍手を！！



▲美しいハーモニーで開幕



▲小学生の部 発表の様子



▲中学生の部 発表の様子



▲ゲスト発表者の松尾さん



▲会場入口に展示された
間人小学校児童の作品



会場入り口には年末に間人・豊栄地区公民館で催された
フラワーアレンジメントなどの作品が展示されました。

平成23年度 明るい家庭づくり(家庭の日) 絵画展

「家庭の日」絵画展を下記の通り開催します。
この絵画展は(社)京都府青少年育成協会で開催された「明るい家庭づくり絵画展」で募集され、表彰された作品を、丹後町青少年健全育成と環境浄化をすすめる会がお借りし、開催するものです。小学生の眼から見た「あたたかい家庭」をご覧ください。

併せて、高校生が学校、家庭、地域の人とのふれあいの中で感じた思いを俳句や短歌に表現した「俳句、短歌で人とのふれあいを」の入賞作品も、展示します。ぜひご来場ください。

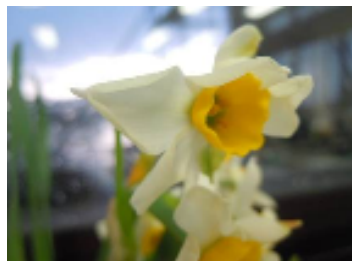
☆日 程 平成24年2月3日(金)～8日(水)

開館時間 8:30～22:00

☆展示場所 丹後地域公民館1Fロビー

～公民館花暦～ vol.9

《水仙》



旧丹後町の町花、「水仙」。和名を、「雪中華」ともいうそうです。

ギリシア神話によると、水仙は自分しか愛せなかった青年ナルキッソスの化身なのだから……。少し不名誉なこの花言葉は、この神話からきているのでしょう。

まだ雪も残る日本海の海岸沿いの寒風の中、少しうつむき加減で、すっと立つその姿は凛として、香り高く、美しいです。

(花言葉・・・「うぬぼれ」「自己愛」「エゴイズム」)